

【急傾斜地崩壊対策事業（公共・大規模）】

ほんやばけい

おちあい

みちのうえ

大分県中津市本耶馬溪町落合 道ノ上地区

○事業目的

道ノ上地区は大分県北部の中津市に位置し、保全対象として人家9戸、市町村地域防災計画の避難路として位置づけられている県道落合斉藤線を含む、がけ高35m、勾配42°の急傾斜地崩壊危険箇所である。

近年の集中豪雨により、がけ崩れ災害発生の危険性が懸念され、地元要望も強いことから早急に対策を講じ、人家等の保全を図る必要がある。

○箇所概要

保全対象：人家9戸、

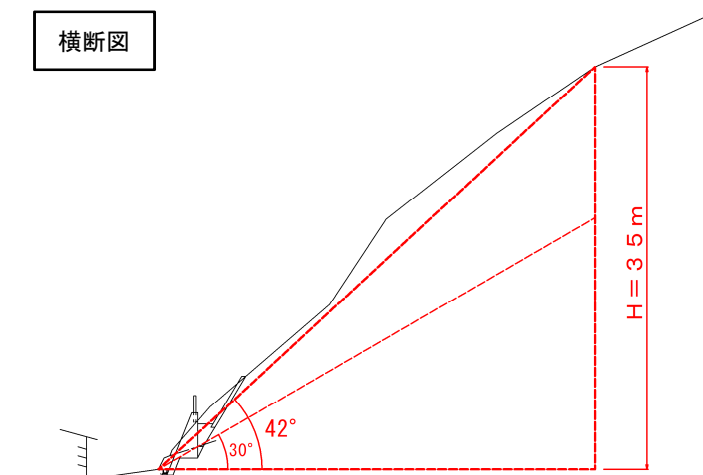
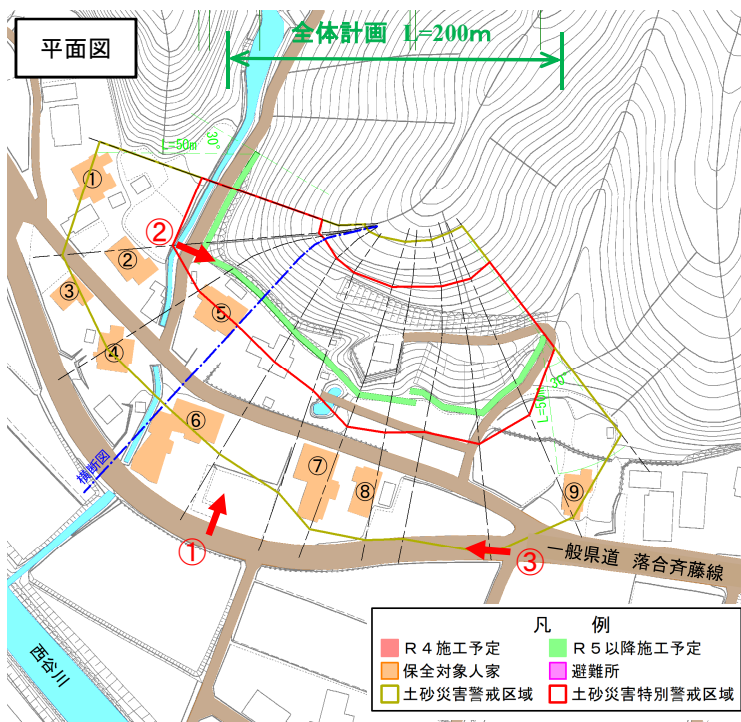
県道落合斉藤線L=30m【地域防災計画に位置づけられた避難路】

実施内容：擁壁工 L=200m

（R3：地質調査、詳細設計）

全体事業費：190百万円（R3～R9） R3事業費：19百万円

土砂災害警戒区域等の指定状況：H27.2.3指定済



斜面状況



斜面状況



避難路（県道落合斉藤線）

